



平成28年5月2日

各 位

上場会社名 日本ハム株式会社
 代表者 代表取締役社長 末澤 壽一
 (コード番号 2282)
 問合せ先責任者 執行役員 コーポレート本部 広報IR部長 片岡 雅史
 (TEL 06-7525-3031)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年10月30日に公表した連結業績予想、平成27年5月11日に公表した個別業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	税引前当期純利益	当社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,260,000	43,000	40,000	27,500	135.00
今回修正予想(B)	1,240,700	46,300	32,100	21,700	106.53
増減額(B-A)	△19,300	3,300	△7,900	△5,800	
増減率(%)	△1.5	7.7	△19.8	△21.1	
(ご参考)前期実績(平成27年3月期)	1,212,802	48,444	44,544	31,048	152.43

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	786,000	14,700	13,000	63.82
今回修正予想(B)	791,400	15,780	5,320	26.12
増減額(B-A)	5,400	1,080	△7,680	
増減率(%)	0.7	7.3	△59.1	
(ご参考)前期実績(平成27年3月期)	784,405	15,498	11,121	54.60

修正の理由

【連結】

売上高は、海外の食肉事業の伸長が鈍化したことなどにより、前回予想を下回る見通しです。営業利益につきましては、引き続き国内の食肉事業が堅調に推移したことなどにより、前回予想を上回る見通しです。一方、税引前当期純利益及び当社株主に帰属する当期純利益につきましては、連結子会社Ege-Tav社の株式取得時に発生したのれん等に関する減損損失9,579百万円(非支配持分に帰属する金額控除後の損失では6,125百万円)を「その他の営業費用(△損失)ー純額」に計上することなどから、前回予想を下回る見通しです。

【個別】

売上高は前回予想水準となる見通しです。経常利益につきましては、国内食肉相場が堅調に推移したことなどから、前回予想を上回る見通しです。一方、当期純利益につきましては、連結子会社であるEge-Tav社株式の減損処理に伴い、関係会社株式評価損7,571百万円を特別損失に計上することなどから、前回予想を下回る見通しです。

※Ege-Tav社に関するのれん等の減損損失(連結決算)及び特別損失(個別決算)の計上につきましては、本日公表した「のれん等の減損損失(連結決算)及び連結子会社株式の減損処理による特別損失(個別決算)の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成27年5月11日発表)	—	—	—	40.00	40.00
今回修正予想	—	—	—	33.00	33.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成27年3月期)	—	—	—	46.00	46.00

修正の理由

当社は株主への利益還元を重要な経営課題の一つと位置づけており、連結業績に応じた株主還元を基本としております。配当につきましても、連結業績に応じた利益配分を基本に、連結配当性向30%を目安としておりますが、当分の間は配当金の下限を16円とする予定です。この基本方針のもと、平成28年3月期の連結業績動向を踏まえ、普通株式の期末配当金予想額を従来の40円から7円減額し、1株当たり33円に修正いたします。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上